

拝復

先月29日の、中学時代の「朱彦」と

いう同人雑誌を出した仲間が生残りかたかよった
と知らず、おまの名古屋へ行く通夜の出席。

おまの告別式に列してあとお花井場へ行き、土う

一軒家うちへまゝ家へ寄り、平昔の台心者が急ん

でかまわると、痲痺の果て。新橋浜に傷つ、いかに

まゝまの業り越し、帰定したる平昔のくんな衣と

おまの書かかつい、ました。ご好意を感謝し、とく

みえが、お禮を申し上げます。

白々